



委員会のうごき

6面から 続く

「批判ばかりされた子どもは、非難することをおぼえる。殴られて大きくなった子どもは、力にたよることをおぼえる。笑いにたよる子どもは、もの言わずにいたることをおぼえる。皮肉にさらされた子どもは、鈍い良心のちぬしとなる。しかし、激励をうけた子どもは、自信をおぼえる。寛容にであった子どもは、忍耐をおぼえる。賞賛をうけた子どもは、評価することをおぼえる。フェアプレーを経験した子どもは、公正をおぼえる。友情を知る子どもは、親切をおぼえる。安心を経験した子どもは、信頼をおぼえる。可愛がられ抱きしめられた子どもは、世界中の愛情を感じとることをおぼえる」

スウェーデンの社会科の教科書に掲載されているのですが、いじめを含む、子どもたちの様々な否定的な行動の背景に大人と子どもの関係性の存在が示唆されています。いじめは人権侵害ということ子どもが認識するためには、自分の人権が尊重されているという実感が不可欠です。自分の人権が尊重されているという実感がなくても、他人の人権を尊重するという認識は生じません。私は、究極のいじめ防止策は、一人一人の子どものびやかに成長発達できる環境を作ること。それには子どもの権利条約が保障する一人一人の子どもの権利を実現することです。自分の権利が十分に保障されてこそ、児童等はいじめ

によって他の児童等の権利を侵害したりいじめを傍観したりしない人格に成長できると思います。昨年7月、OECDが（国際教員指導環境調査）というレポートを公表していますが、それによれば、日本の中学の先生の平均勤務時間は週53・9時間で、世界の平均勤務時間38・3時間の約1・4倍も長く働いて、これも、参加34カ国の中でもっとも長いということです。八潮の子ども一人一人がのびやかに成長発達できるように、子どもたちを取り巻く保護者や教師をはじめとして、地域全体での支えは欠かせません。特に、子どもたちは、一日の大半を学校で過ごすわけですから、先生が忙しすぎては子どもに向き合う時間も限られます。審査の中で、この条例の中には、財政支援の条項がないと指摘したところ、この条例は、いじめ防止対策推進法に基づいているもので、法の中に規定してあるという答弁でした。いじめ防止は市長の公約でもあるわけですから、市費での職員増や子どもの居場所ともなる学校図書館の充実、学校司書の配置・資料の充実も含めて一層の財政支援をお願いします。賛成討論といたします」との発言がありました。

次に、八潮市個人情報保護条例の一部を改正する条例については、意見として、「本条例改正は、マイナンバー法に基づくものとされていますが、マイナンバー法そのものに対してはプライバシーの保護という点について危惧の念が依然として払拭されないまま、特定健診情報や預貯金などの個人情報にも活用する、さらには議論の最中ですが消費税の還付にも利用等の案まで出されています。制度そのものについての理解も不十分でいえないとされています。日本年金機構の例を見てもなく完全ということは言い切れません。マイナンバー法を前提とした改正であることから反対します」との発言がありました。

建設水道常任委員会

委員会に付託された議案については、平成26年度八潮市一般会計歳入歳出決算の認定についての分割付託1議案、平成27年度八潮市一般会計補正予算（第2号）の分割付託1議案、その他の14議案のあわせて16議案の審査を行いました。

平成26年度八潮市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定については、意見として「平成26年度より消費税が5パーセントから8パーセントとなり、下水道料金にも増税分が上乗せされました。今また、下水道料金の値上げの検討もはじまっており、生活の土台となる下水道料金の消費税転嫁に当初予算に反対しました。よって決算においても反対いたします」との発言がありました。

次に、平成26年度八潮市上水道事業決算の認定については、意見として、「有水率が93・77パーセントで昨年度より、0・63ポイント下がったことは、水道メータまでの宅地内の水道管の漏水が多発していることが大きな要因とのことでした。これからの対策、研究を求めていきたいと思えます。上水道事業全体は、経営も安定しており、この点は評価できるものです。しかし、平成26年度当初予算において、上水道使用料に消費税増税分5パーセントから8パーセントの上乗せされました。ただでさえ、厳しくなっている市民生活や営業の土台となる水道料金の値上げは認められないと当初予算に反対しましたので、決算についても反対いたします」との発言がありました。

福祉環境常任委員会

委員会に付託された議案については、平成26年度八潮市一般会計歳入歳出決算の認定についての分割付託1議案、平成27年度八潮市一般会計補正予算（第2号）の分割付託1議案、その他の7議案のあわせて9議案の審査を行いました。

平成26年度八潮市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定については、意見として「被保険者は増加し、収納状況では減少傾向になっています。当初予算時に、保険料改定にあたり引き下げを広域連合に働きかけることを求めました。特別徴収

の場合は、強制的に年金天引きです。高齢者の生活を維持するためにも、保険料は低く抑えるべきです。以上のことから反対とします」との発言がありました。

次に、八潮市手数料条例の一部を改正する条例については、意見として「特定個人を識別するための番号利用等に関する法律の施行に伴うもので、個人情報の取り扱いについて様々な議論があります。情報漏えいの被害について、対処の不安が国民の中に広がっている中で慎重に取り扱うべきです。よって、改正には反対です」との発言がありました。

議案の審査結果については、9議案すべて可決すべきものと決しました。

議会人事・構成

東埼玉資源環境組合議会議長の変更

9月18日付けで、東埼玉資源環境組合議会議長の森下純三議員が辞職したため、新たに小倉順子議員が選任されました。

議席の変更
9月18日付けで、森下純三議員が4番議席から17番議席へ、小倉順子議員が17番議席から4番議席へ変更となりました。

議案

議案第93号 八潮市固定資産評価審査委員会の選任について
9月29日をもって任期満了となる八潮市固定資産評価審査委

員会委員に、草間孝男氏（くさまたかお）、千葉県流山市西初石3丁目1456番地の1マイキャッスル初石507）の選任について同意しました。

陳情・要望

「地球社会建設決議」に関する陳情書
陳情者住所 横浜市中区本郷町3・287
陳情者 荒木 實

外国人の扶養控除制度の見直しを求める意見書の採択を求める陳情書
陳情者 行橋市議会議員 小坪 慎也

特別死亡見舞金支給のお願いについての陳情書
陳情者住所 東京都文京区小石川2・1・2 11山京ビル902
陳情者 株式会社アイサスコーポレーション 代表取締役 林 隆一郎

一時保育児童に対する災害補償状況の改善に関する陳情書
陳情者住所 八潮市大瀬6・8・5 ストライブ403
陳情者 小郷公紀・小郷那月

「やしお市議会だより」
は、新聞折り込みでお届けしています。

なお、市役所、八潮駅、お近くの公共施設などでもお受け取りになれます。